

ともに チャレンジ!

～ 美しい「あ・や・が・わ」の進化 ～

あらかな文化 やすらぐ校風 がんばる心 わの精神



令和6年度 綾川中学校学校便り No.31

2024年11月18日

## 「創造アイデアロボットコンテスト」会場で見られた「創造性」等

～ 知性と創造性を磨き世界に生きることを学ぶ(=チャレンジ!) 本校教育目標より ～

香川県小・中学校文化連盟の企画・運営により毎年8月～1月にかけて五月雨方式で「香川県小・中学校総合文化祭」という催しが行われています。今年度はその20回目の開催となり、**下段の一覧表の日程**で行われているところです。本校からも**表内の☆印のある5つの部門**で出場したり、作品を出品したりしています。

そのうち、先日11月16日(土)に、サンポート高松シンボルタワーの1階展示場にて「創造アイデアロボットコンテスト(ロボコン)」が開催され、本校のパソコン部からも5名が参加しました。今回の「お題」は、次の通りです。

自陣のエリア(長方形)に転がっているボールを、自作のロボットのアーム等ですくい上げ、自陣のエリア内の一段高いところに設置された台(3か所)の上に運びこみ、その数を競う。

私は、高等専門学校(高専)のロボコンをテレビで視聴したことはあったものの、生でその対戦を見るのは初めてでした。各チームの「ボールの集め方」「ボールの台への運び方」「ロボットの移動の仕方やスピード」、そして「作戦」等、各チーム(11校54チーム)にまったく同じものがなく、それぞれの創意工夫に驚きました。まさに、タイトルの如く「**創造性**」と「**アイデア**」が満載されたロボットが勢ぞろいして競技を行う風景には圧倒されました。



【ロボコン競技中の風景】

さて、こうしたロボコンだけでなく、学校の日々の各教科の学習等においても創造性やアイデアを発揮する場面はたくさんあります。例えば、各教科の学習により、これまで人類が蓄積してきた「知識や知恵」を獲得し、得た知識を基に独自性を求めることができるようになるなど、教科の学習は各人の「創造性」等を発揮する根元的な基盤となります。

また、予測困難な未来社会では、正解のない問いに向き合い、自分事として解決していこうとすることが必要です。社会科では自分たちが社会を創る主体として未来のあるべき姿に向けてどのように関わるとよいのかを「創造的」に考えていく学習も行われています。

実技を伴う教科では、まさに「創造性」や独自性を磨く学習活動が随所にあり、美術・技術・家庭では、他者と異なる独自性のある作品が並びます。音楽では、校内音楽祭に代表されるように歌唱や演奏の工夫に学級や個人の個性が溢れ、保健体育では、創作ダンスやチームスポーツにおける各班やチームごとのアイデアや戦略が満載です。

このように学校では、各教科、道徳、特別活動(学級活動・生徒会活動・学校行事)、総合的な学習の時間等の教育課程や、今回のロボコンのような部活動等の教育課程外の活動を通して、本校の教育目標である「**知性**」と「**創造性**」を磨こうと奮闘しています。

変化の激しい時代を「生きる力」を少しずつ育ててまいります。

### 令和6年度 第20回香川県小・中学校総合文化祭 開催部門・スケジュール

部門名	会場	開催日時
技術・家庭科技能競技大会 アイデアあふれるバッグの製作技能を競う	高松シンボルタワー 展示場	8月3日(土)9:30～16:00
☆社会科研究発表会 身近な社会科のテーマについて研究発表	レグザムホール 多目的大会議室	10月26日(土)13:00～16:20
☆科学体験発表会 理科研究の発表	穴吹学園ホール	10月26日(土)9:00～15:00
音楽会 ※令和7年度出場予定 合唱、合奏、合唱奏の発表	レグザムホール 小ホール	10月26日(土)13:00～15:20
☆創造アイデアロボットコンテスト 手づくりアイデアロボットを操作して競う	高松シンボルタワー 展示場	11月16日(土)9:00～15:00
☆郷土芸能発表会 地域の郷土芸能の取組を発表	レグザムホール 小ホール	11月23日(土)14:00～17:00 (かがわ郷土芸能フェスタ2024)
☆展覧会 書写、図画工作・美術の作品展示	高松市美術館 2階企画展示室	1月10日(金)～12日(日)

☆印は本校の子どもたちの出場・出品(予定)部門